

令和6年3月1日

保護者のみなさまへ

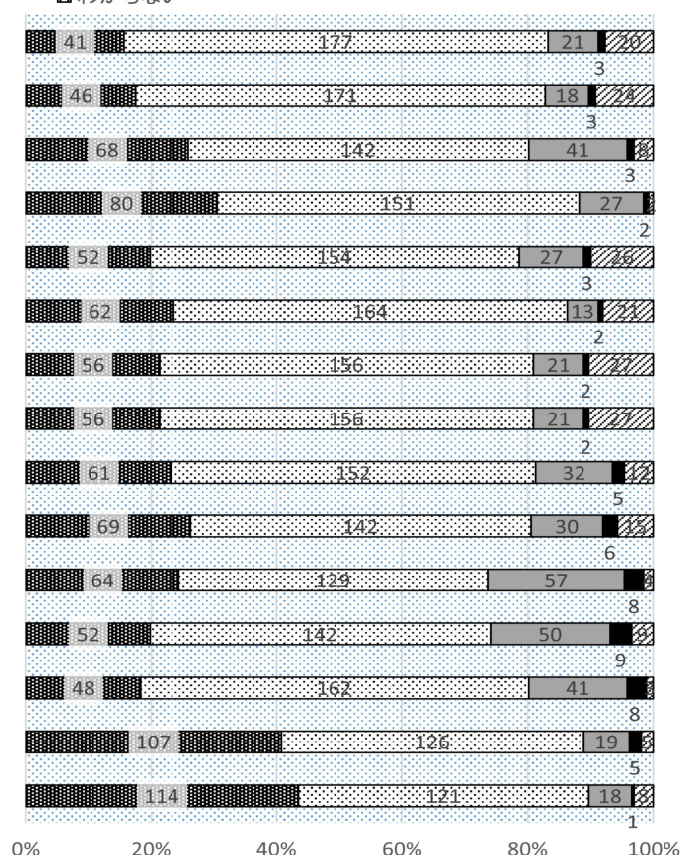
蒲郡市立中央小学校
校長 松本 康利

令和5年度 学校経営評価アンケート結果（保護者）

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本年度の学校教育活動を評価し、来年度のよりよい教育活動のために保護者の皆様のご意見をお寄せいただきました。ご協力ありがとうございました。結果がまとまりましたので、お知らせいたします。なお、裏面に児童のアンケートを掲載してありますので、併せてご覧ください。

■ よくあてはまる □ だいたいあてはまる
■ あまりあてはまらない ■ まったくあてはまらない
■ わからない



＜アンケート項目＞

- 1 学校の教育目標「あかるく、かしこく、たくましく」の育成が、日常の学校活動の中で達成できている
- 2 学校は、保護者・地域の願いを大切にしようとしている
- 3 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている
- 4 学校は、子どもたちの様子を通信や懇談会などで知らせている
- 5 学校は、子どもの行動に対して適切な指導・助言をしている
- 6 学校は、子どもの安全・安心な生活づくりに努めている
- 7 学校は、施設や設備等を安全かつ快適にするよう努めている
- 8 学校は、子どもの心身の健康について相談にのっている
- 9 学校は、学校行事に参加しやすいように工夫している
- 10 先生は、子どもを理解している
- 11 子どもは、進んであいさつすることができる
- 12 子どもは、授業の内容がよくわかり、楽しく学習していると言っている
- 13 子どもは、各教科の基礎・基本的な学力が身についている
- 14 子どもは、学校に行くのが楽しいと感じている
- 15 学校と地域で『まちぐるみ』で子どもを育てていくことが大切であると思う

回答率92.3%

＜考察＞

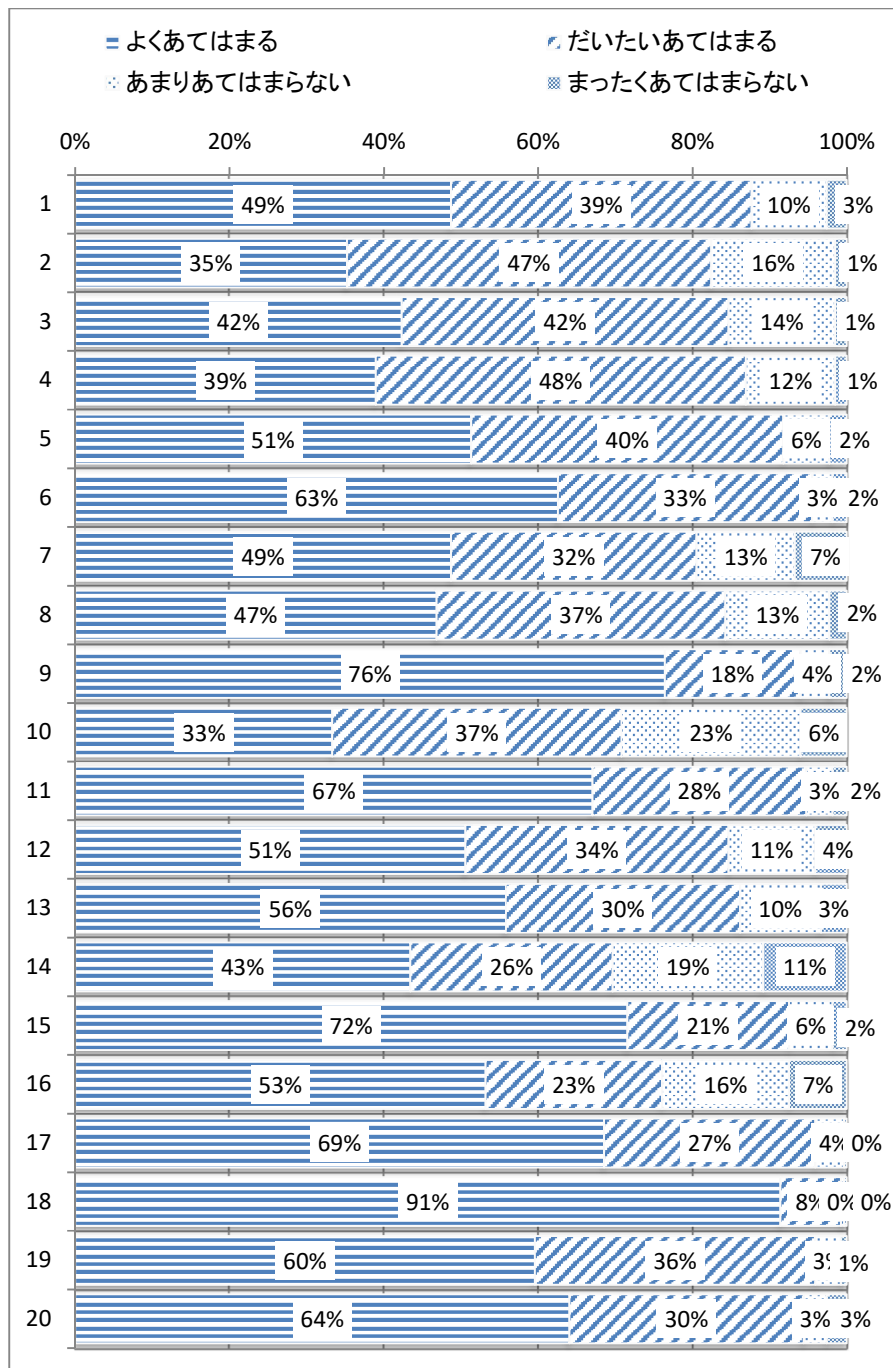
- 6「安全・安心な生活づくりに努めている」、14「学校に行くのが楽しい」は、昨年同様「よく・だいたいあてはまる」が85%ほどの評価を頂きました。教育環境づくりにこれからも心がけていきます。また4「学校は、子どもたちの様子を通信や懇談会などで知らせている」も高評価を頂きました。安心ひろめーるや学年通信など、学校の様子を伝えるメディアの在り方を今後も検討していきたいと思います。
- 11「子どもは、進んであいさつすることができる」では、昨年度と変わらず20%ほど「あまり・まったくあてはまらない」の値でした。教職員や見守り隊の大人からのあいさつだけでなく、児童の「あいさつ運動」をふくめ地域全体で展開し推進していければと思います。
- 12「子どもは、授業の内容がよくわかり、楽しく学習していると言っている」、13「子どもは、各教科の基礎・基本的な学力が身についている」の値も昨年と大きく変化はありませんでした。本年度から地域学校協働活動で多くの地域の「力」をお借りしています。きめ細かな指導、わかる・楽しい授業を追究していきます。

記述によるご意見も多く頂きました。職員一同、来年度以降の活動に活かしていきたいと考えています。ありがとうございました。

＜中央小学校 教頭 鈴木統久 0533-68-0033＞

アンケート項目

- 1 学校へ行くのは楽しいと思う
- 2 自分でよいと思ったことを実行することができる
- 3 あいさつや返事がしっかりできる
- 4 時間を守って行動することができる
- 5 そうじがしっかりできる
- 6 先生はわたしたちの話をよく聞いてくれる
- 7 先生にいじめなどで困っていることを相談することができる
- 8 授業の内容がよくわかり楽しく学習している
- 9 実験・観察・見学・体験などの授業が楽しい
- 10 授業では自分の考えをまとめたり発表したりすることができる
- 11 先生は授業でわからないことをていねいに教えてくれる
- 12 朝学習・読書タイムがしっかりできる
- 13 ちいきの人との勉強や活動は楽しい
- 14 自分から進んで本を読んでいる
- 15 児童会活動（七夕会・なかよし清掃・お楽しみ会）が楽しくできる
- 16 外で元気よく遊んでいる
- 17 学級の友だちと仲良くすごすことができる
- 18 命や思いやりの心が大切だと思う
- 19 学級の係や当番活動、委員会活動がしっかりできる
- 20 地震や火事・不審な人に会ったときどうすればよいかを知っている



<考察>

○…6「先生はわたしたちの話をよく聞いてくれる」11「先生は授業でわからないことをていねいに教えてくれる」では、「よくあてはまる」または「だいたいあてはまる」の割合がとて大きくなっています。今後も信頼関係を深められるようなコミュニケーションを心がけ、児童理解に努めていきます。

○…17「学級の友だちと仲良くすごすことができる」「よくあてはまる」または「だいたいあてはまる」の割合がとて大きいです。好ましい人間関係を結び、満足感を得ながら学校生活を大切にしています。今後も、子どもたち自らが望ましい学校生活を送るために観察・指導を続けます。

○…18「命や思いやりの心が大切だと思う」では、ほとんどの児童が「よくあてはまる」と「だいたいあてはまる」のどちらかを選んで回答しています。今まで通り、道徳の授業を中心に心育てていく指導を今後も継続していきます。

●…10「授業では自分の考えをまとめたり発表したりすることができる」の割合が小さくなっています。授業中のコミュニケーションを意識しながら安心して発言・発表できる授業づくりをしていきます。

●…14「自分から進んで本を読んでいる」16「外で元気よく遊んでいる」の割合が昨年度より小さくなりました。読書や休み時間の過ごし方について、関係する委員会で積極的に紹介するなど、子どもたち自身が考えて取り組む活動を推進していきます。

（本件連絡先 中央小校務主任 梶原 誠一郎 TEL 68-0033）